

最後の晩餐

ルカによる福音書22:7-23

2010年3月28日
香港JCF

I 主が準備された食事

1. 過ぎ越しの食事(出エジプト12:1-13):
律法が完成されるために
2. 別れの食事(15): 惜しみなく注がれた愛
3. 天での食事の約束(16): 永遠の再会の希望

II 過ぎ越しの意味

1. 出エジプトの過ぎ越し(出12:21-27)
2. 神の子羊としてのキリスト
 - 1) 世の罪を取り除く神の子羊 (ヨハネ1:29)
 - 2) 骨は折られず(ヨハネ19:33、出12:46)
3. 新しい契約の記念(ルカ22:19)
 - 1) 過ぎ越しの祭り←出エジプトの恵み
 - 2) 聖餐式←十字架の恵み

III 新しい契約(ヨハネ1:17)

1. 古い契約(律法)←出エジプトの恵み:解放1
 - 1) モーセ 2) 過ぎ越し 3) ヨルダン川
 - 4) 過ぎ越しの祭り 5) 割礼 6) 安息日 7) 神殿
2. 新しい契約(福音)←十字架の恵み:解放2
 - 1) キリスト 2) 十字架 3) 洗礼 4) 聖さん式
 - 5) 聖霊 6) 救いと平安 7) 聖霊の宮
3. 天国での祝宴←キリスト再臨の恵み:解放3

み言の適応

1. 旧約律法の過ぎ越しの祭りと十字架の福音の関係をもう一度確認しよう
2. 2010年3月28日(一生に一回)の聖餐式を通して主の十字架を感謝しよう 2000年間教会の歴史の中で守られてきた聖餐式、それは今日、香港における私の人生にどんな意味をあたえるのだろうか?